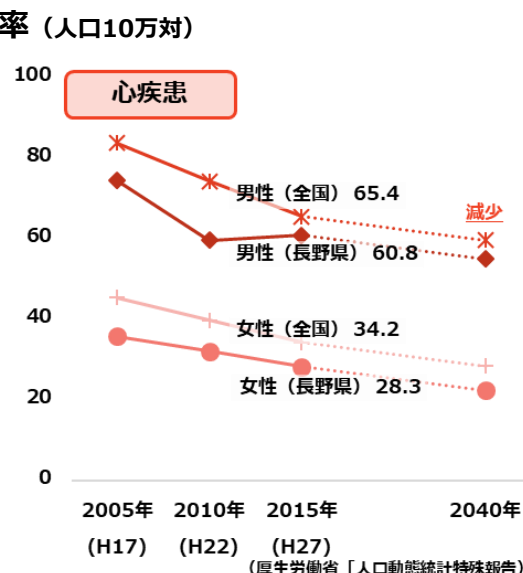
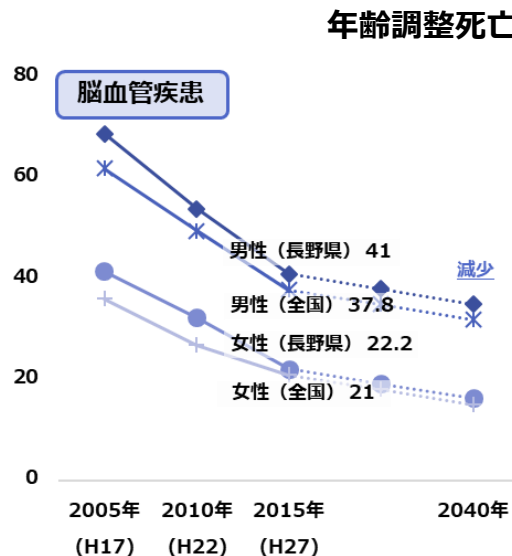
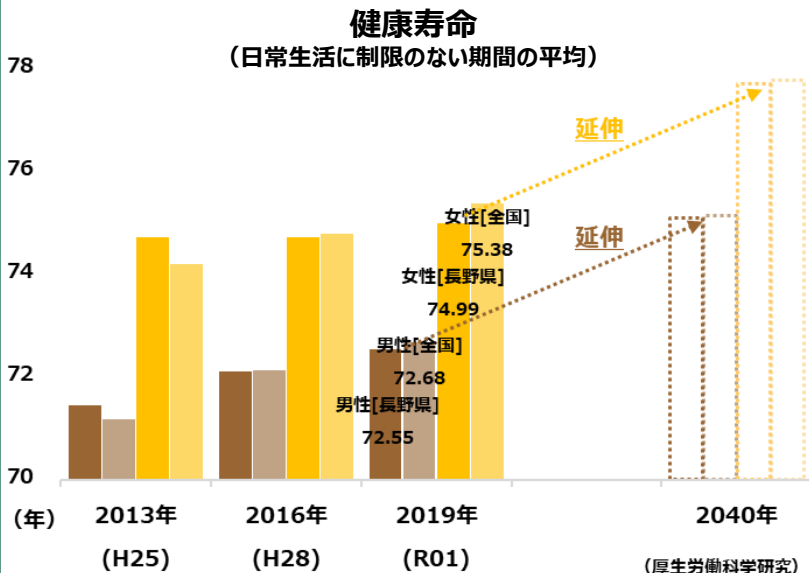


循環器病対策の取組について

令和6年3月26日（火）

第1期長野県循環器病対策推進計画（R4～R5） 概要

全体目標：「健康寿命の延伸」「循環器病の年齢調整死亡率の減少」



(参考) 国の基本計画における全体目標：2040年までに3年以上の健康寿命の延伸及び循環器病の年齢調整死亡率の減少

施策の展開

1. 循環器病予防の取組の推進

1. 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発
 - ▶ 循環器病とその特徴に関する知識の普及啓発
 - ▶ 発症・重症化予防に関する十分かつ的確な情報提供
2. 循環器病を予防する健診の普及や取組の強化
 - ▶ 健診受診につながる普及啓発の強化と効果的な実施方策等の検討
 - ▶ 健診結果から早期診断・治療介入に資する取組を推進

2. 医療提供体制の整備

1. 救急搬送体制の整備
 - ▶ MC体制の充実・強化、適切な初期対応の普及啓発
2. 医療提供体制の構築（急性期から回復期及び維持期）
 - ▶ 病期に応じた医療・リハビリテーション提供体制の整備
3. 循環器病の緩和ケア
 - ▶ 緩和ケアの認知度向上、人生会議（ACP）の普及
4. 小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策
 - ▶ 小児疾患の早期発見、移行期医療支援体制の構築

3. 多職種連携による循環器病対策・循環器病の患者支援

1. 社会連携に基づく循環器病対策
 - ▶ 地域連携クリティカルパスの普及、医療と介護の連携推進
2. 循環器病の後遺症を有する者に対する支援
 - ▶ 後遺症に対する社会的理解促進に資する取組を推進
3. 治療と仕事の両立支援・就労支援
 - ▶ 企業等に対する両立支援の普及、就労支援体制の検討
4. 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援
 - ▶ 科学的根拠に基づく情報をわかりやすく提供

4. 循環器病対策を推進するために必要な基盤の整備

1. 循環器病の研究推進 ▶ 国で進める公的枠組みへの協力とデータの活用方法を検討

第1期計画に基づいた令和5年度の取組を
次ページに記載しています。

令和5年度関連事業（長野県循環器病対策推進計画）

第1節 循環器病予防の取組の推進

1. 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発

新 循環器病予防普及啓発事業【健康増進課】

2. 循環器病を予防する健診の普及や取組の強化

- 高血圧管理不良者支援事業【健康増進課】
- 次期データヘルス計画策定支援事業【健康増進課】
- 国民健康保険市町村支援事業【健康増進課】
- フレイル予防総合推進事業【健康増進課】
- 介護予防等推進研修事業【介護支援課】

第3節 多職種連携による循環器病対策・循環器病の患者支援

1. 社会連携に基づく循環器病対策

- 訪問看護支援事業【医師・人材確保対策課】
- 地域包括ケア構築推進事業【介護支援課】（再）
- 住民主体の通いの場等推進支援事業【介護支援課】
- 循環器病対策推進事業【保健・疾病対策課】

2. 循環器病の後遺症を有する者に対する支援

- てんかん支援拠点病院事業【保健・疾病対策課】
- 高次脳機能障害者総合支援事業【障がい者支援課】
- 失語症者向け意思疎通支援事業【障がい者支援課】

3. 治療と仕事の両立支援・就労支援

- 多様な働き方普及促進事業【労働雇用課】
- 循環器病対策推進事業【保健・疾病対策課】

4. 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援

新 脳卒中・心臓病等総合支援センター【信州大学医学部附属病院】

第4節 循環器病対策を推進するために必要な基盤の整備

1. 循環器病の研究推進（公的枠組みへの協力、データの利活用）

- 循環器病対策推進事業・・・総合的な循環器病対策を推進するため、保健・疾病対策課において以下の分野で新たな取組を検討・実施予定。
 - 循環器病の初期症状・適切な初期対応
 - 循環器病の緩和ケア
 - 地域医療連携（地域連携バス等）
 - 治療と仕事の両立支援

第2節 医療提供体制の整備

1. 救急搬送体制の整備

- 長野県メディカルコントロール協議会【医療政策課】
- 循環器病対策推進事業【保健・疾病対策課】

2. 医療提供体制の構築（急性期から回復期及び維持期）

- 三次医療圏・脆弱二次医療圏体制強化事業【医療政策課】
- 救命救急センター運営費補助事業【医療政策課】
- 救命救急センター施設整備事業【医療政策課】
- 救命救急センター設備整備事業【医療政策課】
- 病院群輪番制病院施設整備事業【医療政策課】
- 病院群輪番制病院設備整備事業【医療政策課】
- 信州医師確保総合支援センター事業【医師・看護人材確保対策課】
- ドクターバンク事業【医師・看護人材確保対策課】
- 長野県地域医療対策協議会【医師・看護人材確保対策課】
- 医師研究資金貸与事業【医師・看護人材確保対策課】
- 医学生修学資金等貸与事業【医師・看護人材確保対策課】
- 地域医療人材拠点病院支援事業【医師・看護人材確保対策課】
- 病床機能転換に係る看護体制強化事業【医師・看護人材確保対策課】
- 地域包括ケア構築推進事業【介護支援課】
- 医薬品適正使用・環境整備事業【薬事管理課】
- 循環器病対策推進事業【保健・疾病対策課】

3. 循環器病の緩和ケア

- 在宅医療人材育成基盤整備事業【医療政策課】
- 循環器病対策推進事業【保健・疾病対策課】

4. 小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策

- 移行期医療支援体制整備事業【保健・疾病対策課】
- 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業【保健・疾病対策課】
- 医療的ケア児等支援体制整備事業【障がい者支援課】
- 児童・生徒心臓検診事業【保健厚生課】
- 児童生徒心臓検診心電図再判読事業【保健厚生課】
- 学校生活管理指導票による心臓疾患児童生徒の管理【保健厚生課】
- 学校心臓検診検討委員会による心臓検診結果の解析【保健厚生課】

健康寿命の延伸

循環器病の年齢調整死亡率の減少

予防、医療提供体制整備、患者支援等の
取組を継続するとともに、新たな取組も行いました。

信州ACEプロジェクト普及・発信事業

健康づくりに関心が低い若者～働き盛り世代をはじめとしたより多くの県民が、健康づくりの重要性に気づき、積極的に行動に移してもらえるよう、各種メディアを活用した効果的な普及発信を業務委託にて実施

1 14回大人の文化祭2023NAGANO（SBC信越放送主催）ブース出展

「健康づくり」ブースに出展し、血圧測定など循環器病予防の啓発実施

2 信州ウォーキング大賞2023開催（令和5年9月～11月）

スマートフォンアプリを活用した事業所対抗型ウォーキングイベントの表彰式開催

3 野菜摂取推定量測定機器の市町村貸出業務

測定機器を希望市町村へ貸し出し、各地域でのイベント等で活用



大人の文化祭



信州ウォーキング大賞表彰式



ベジチェック測定会広告

健康ハートの日（8月10日）

公益財団法人日本心臓財団が提唱する「健康ハートの日」に合わせ、心臓病や予防等の情報を発信

脳卒中・心臓病等総合支援センター によるライトアップ企画

松本城



信毎メディアガーデン

WEB広告

長野県循環器病予防プロジェクト

野菜不足は 循環器病の要因です!

脳卒中
脳出血、くも膜下出血、脳梗塞

心臓病
心不全、不整脈、心筋梗塞、狭心症など

循環器病の
予防POINT

食事の工夫

運動の習慣化

禁煙と節酒

8月10日
健康ハートの日

JAPAN HEART DAY

しあわせ信州

An infographic for Japan Heart Day. It features a central silhouette of a human head and torso. The brain is highlighted with a red starburst, and the heart is also highlighted with a red starburst. To the left of the silhouette, there are two boxes: one for '脳卒中' (Stroke) listing '脳出血、くも膜下出血、脳梗塞' and another for '心臓病' (Heart Disease) listing '心不全、不整脈、心筋梗塞、狭心症など'. To the right, there are three colored circles: a green one for '食事の工夫' (Dietary adjustments), a yellow one for '運動の習慣化' (Habitual exercise), and a blue one for '禁煙と節酒' (No smoking and moderate alcohol). At the top, it says '長野県循環器病予防プロジェクト' and '野菜不足は循環器病の要因です!'. At the bottom, it features the 'JAPAN HEART DAY' logo, the date '8月10日 健康ハートの日', and the slogan 'しあわせ信州'.

循環器病予防の取組

世界脳卒中デー（10月29日）

公益財団法人日本脳卒中協会が提唱する「世界脳卒中デー」に合わせ、脳卒中や予防等の情報を発信

長野会場・松本会場にて啓発イベント

長野会場@ホワイトリング 信州ブレイブウォリアーズホームゲームタイアップ



信州大学医学部 堀内教授
啓発動画ご出演

松本会場@イオンモール松本



WEB広告

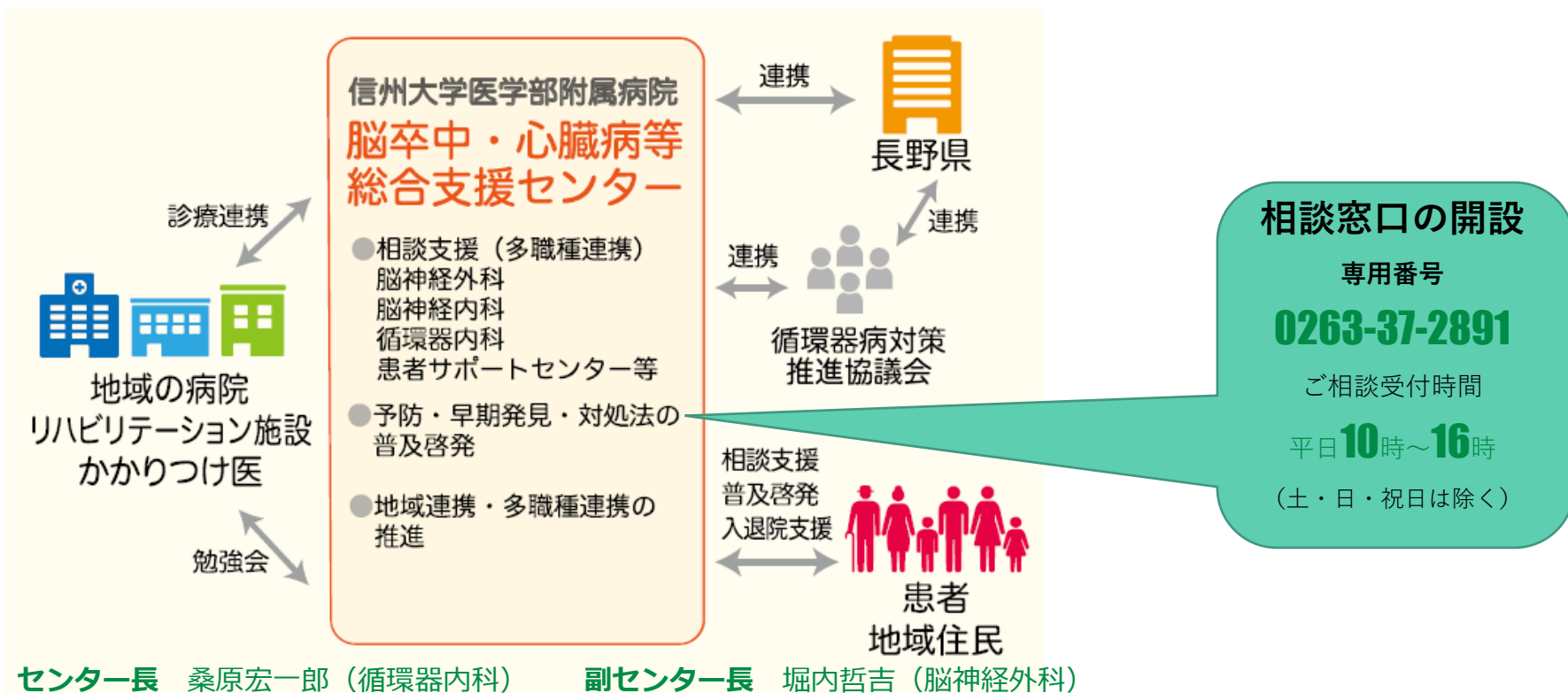


脳卒中・心臓病等総合支援センター
によるライトアップ企画

信州大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センターとの連携

現状

- ・センターでは、令和5年8月1日に循環器病を対象とした相談窓口を開設。循環器病に関する普及啓発を実施。
- ・県と連携し、セミナーや市民公開講座を開催。



多職種連携による循環器病対策・循環器病の患者支援に関する取組

地域連携シンポジウム

➤ 県内各地域における、心不全の地域連携の取組みを紹介するシンポジウムを開催。

心不全診療セミナー

➤ かかりつけ医から急性期病院へ紹介する基準となるBNPに関するセミナーを開催。

多職種で支える心不全地域連携シンポジウム in 松本

令和5年11月23日(勤労感謝の日) 14:00-16:30

ハイブリッド開催：ホテルエナビスタ or ZOOM

ID:933 2334 5426

パスワード: 264926

※事前申し込み不要



開会あいさつ

長野県健康福祉部 保健・疾病対策課長 宮島有果

I. 地域の取り組み紹介

座長 元木博彦 (信州大学循環器内科 准教授)

信州大学脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業について

吉江幸司 (信州大学循環器内科 助教)

心不全地域連携パスはじめました

橋詰直人先生 (長野赤十字病院第一循環器内科 副部長)

心不全地域連携パスを開始して1年 ～この1年と今後の展開～

越川めぐみ先生 (まつもと医療センター心不全センター長)

心不全治療の先にあるもの 一当院循環器チームの取り組み

富田威先生 (北アルプス医療センターあづみ病院 院長)

II. 特別講演

座長 桑原宏一郎 (信州大学循環器内科 教授)

心不全の地域連携と地域包括ケア

～医療圏事情に応じた診療体制と医療・介護・福祉の連携～

渡辺徳先生 (丸の内病院 副院長 心不全ケアセンター長)

III. パネルディスカッション

座長 元木博彦 (信州大学循環器内科 准教授)

閉会のことば



※事前のお申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

主催 信州大学医学部附属病院
脳卒中・心臓病等総合支援センター
お問い合わせ、ご要望はこちらへ
(Googleフォーム)

信州大学循環器内科医局: 0263-37-3352
会場: ホテルエナビスタ: 0263-37-0111



参加費
無料

長野県心不全診療セミナー (日本医師会生涯教育講座)

BNPを心不全診療に活かす

～心不全学会のBNP/NT-proBNPステートメント改訂をうけて～

日程 2024年3月11日(月曜日)

時間 19:30～20:30

オンライン開催 (Zoom)
ウェビナー ID: 893 8153 4096
パスワード: 055112

座長: 長野市民病院 理事長・病院長
池田 宇一 先生

講師: 信州大学医学部循環器内科 教授
桑原 宏一郎 先生

内容
BNPやNT-proBNPは心不全の診断、重症度、予後予測のバイオマーカーとして広く活用されています。昨年、日本心不全学会により「血中BNP/NT-proBNPを用いた心不全診療に関するステートメント2023年改訂版」が発表されました。本講演会は、地域の循環器診療に従事する医師がその内容について理解を深め、心不全の予防や早期治療に役立てていただくことを目的としています。

申込方法

- 事前登録を推奨します。ご登録直後と開催1時間前に、ご登録のメールアドレスへ招待メールを送付します。
- ※申込完了メールが届かない場合は、下記問合せ先へお電話ください。
- 日本医師会生涯教育制度の単位申請をされる方は、医籍登録番号も合わせて登録が必要です。
- それ以外の方も、聴講に際しては、氏名・メールアドレス・勤務地・職種の登録が必要です。

申込はこちら

問合せ: 長野県健康福祉部 保健・疾病対策課 ☎026-235-7150
主催 / 長野県 共催 / 長野県医師会、信州大学医学部循環器内科教室

治療と仕事の両立支援カードの配布

長野産業保健総合支援センター及び長野県薬剤師会と連携した取組

- 相談窓口を周知する名刺サイズのカードを作成。
- 長野県薬剤師会の協力により、県内の約1,000薬局に設置（配布数3万枚）。

治療と仕事の両立に悩んでいるあなたへ



長野県P&Aキャラクター
「アルクマ」
©長野県アルクマ

治療に合わせた働き方を、
一緒に考えてみませんか？

相談は
無料
です

長野産業保健総合支援センター

電話 **026-225-8533** 平日8時30分
から17時まで

長野県は「治療と仕事の両立支援」の取組を推進しています

両立支援促進員が、あなたと会社と
医療機関の調整を支援します



事業者からのご相談も、受け付けています。
お気軽にご相談ください。



(独)労働者健康安全機構

長野産業保健総合支援センター

長野県健康福祉部保健・疾病対策課



また、令和5年度には

第2期計画（計画期間：令和6～11年度）を策定

第2期長野県循環器病対策推進計画（R6～R11）の策定

目指す姿（分野アウトカム）

県民が脳卒中・心筋梗塞等の心血管疾患の予防につとめるとともに、罹患した場合も必要な医療を受け、安心して暮らすことができる

循環器病の発症を予防できている	循環器病患者が、住む場所に関わらず必要な医療を受けることができる	循環器病患者が、日常生活の場で質の高い療養生活を送ることができる
<p>【予防・啓発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 県民が循環器病についての正しい知識を持ち、生活習慣の改善に取り組んでいる ▶ 県民が自身の健康状態を把握している 	<p>【救護】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 発症後できるだけ早期に専門医療機関へ搬送されている <p>【急性期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 発症後早期に専門的な治療を受けられている ▶ 発症後早期に専門的なリハビリテーションを受けられている ▶ 心身の緩和ケアを受けることができる 	<p>【回復期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けられている ▶ 心身の緩和ケアを受けることができる <p>【維持期／慢性期】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けられている ▶ 在宅療養支援を受けられている ▶ 治療と仕事の両立支援・就労支援を受けることができる ▶ 心身の緩和ケアを受けることができる <p>【再発・重症化予防】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 再発や重症化を予防できている

主な個別施策

<p>【予防・啓発】 予防・健康づくりの普及啓発</p>	<p>【急性期・回復期・維持期／慢性期】 循環器病の急性期医療に24時間365日対応できる体制整備 合併症の予防及び治療が行える体制整備 リハビリテーション・緩和ケアの実施体制の整備 病期に応じた医療機関やリハビリテーション施設等との連携体制の構築 後遺症を有する人への支援体制整備 在宅での療養支援体制の整備 治療と仕事の両立支援・就労支援体制の整備</p>	<p>【再発・重症化予防】 再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制整備</p>
<p>【救護】 初期症状と適切な対応に関する知識の普及 患者の観察や搬送基準の整備 感染症発生時等における救急搬送体制の維持</p>	<p>【小児期・若年期】 小児期から成人期にかけての医療・支援体制の整備</p>	

第2期計画は、第1期計画を踏襲しつつ、
ロジックモデルの活用による内容整理を行いました。

今後は、第2期計画に基づき、
次ページに掲載した取組を進めます。

第2期長野県循環器病対策推進計画関連事業

循環器病の発症を予防できている

1. 県民が循環器病についての正しい知識を持ち、生活習慣の改善に取り組んでいる

2. 県民が自身の健康状態を把握している

- 信州ACE(エース)プロジェクト普及・発信事業【健康増進課】
- **循環器病予防普及啓発事業**【健康増進課】
- データヘルス推進事業【健康増進課】
- フレイル予防総合推進事業【健康増進課】
- 国民健康保険市町村支援事業【健康増進課】

住む場所に関わらず必要な医療を受けることができる

1. 発症後できるだけ早期に専門医療機関へ搬送されている

- 長野県メディカルコントロール協議会【医療政策課】
- **循環器病対策推進事業**【保健・疾病対策課】
- 長野県広域災害・救急医療情報システム【医療政策課】
- 救命救急センター運営費補助事業【医療政策課】
- 救命救急センター設備整備事業【医療政策課】
- 災害医療体制整備事業【医療政策課】

2. 発症後早期に専門的な治療を受けられている

- 三次医療圏・脆弱二次医療圏体制強化事業【医療政策課】
- 救命救急センター設備整備事業【医療政策課】
- 救命救急センター運営費補助事業【医療政策課】
- 信州医師確保総合支援センター事業【医師・看護人材確保対策課】
- ドクターバンク事業【医師・看護人材確保対策課】
- 長野県地域医療対策協議会【医師・看護人材確保対策課】
- 医師研究資金貸与事業【医師・看護人材確保対策課】
- 医学生修学資金等貸与事業【医師・看護人材確保対策課】
- 地域医療人材拠点病院支援事業【医師・看護人材確保対策課】

3. 発症後早期に専門的なりハビリテーションを受けられている

- 生活習慣病医療連携体制基盤整備事業【保健・疾病対策課】
- 地域歯科口腔保健関係者研修事業【健康増進課】
- 医科歯科連携研修事業【健康増進課】
- オーラルフレイル総合対策事業【健康増進課】
- 地域包括ケア構築推進事業【介護支援課】
- 循環器病対策推進事業【保健・疾病対策課】
- 在宅医療人材育成基盤整備事業【医療政策課】

日常生活の場で質の高い療養生活を送ることができている

1. 身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けられている

- 生活習慣病医療連携体制基盤整備事業【保健・疾病対策課】
- 循環器病対策推進事業【保健・疾病対策課】
- 地域包括ケア構築推進事業【介護支援課】(再)

2. 心身の緩和ケアを受けられている

- 循環器病対策推進事業【保健・疾病対策課】

3. 生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けられている

- 生活習慣病医療連携体制基盤整備事業【保健・疾病対策課】
- 循環器病対策推進事業【保健・疾病対策課】
- 地域包括ケア構築推進事業【介護支援課】(再)
- てんかん支援拠点病院事業【保健・疾病対策課】
- 高次脳機能障害者総合支援事業【障がい者支援課】
- 失語症者向け意思疎通支援事業【障がい者支援課】

4. 在宅療養支援を受けられている

- 在宅医療運営支援事業【医療政策課】
- 在宅医療普及啓発・人材育成研修事業【医療政策課】
- 在宅医療実施拠点整備事業【医療政策課】
- 在宅医療推進協議会等設置運営支援事業【医療政策課】
- 在宅医療人材育成基盤整備事業【医療政策課】
- 地域包括ケア構築推進事業【介護支援課】(再)

5. 治療と仕事の両立支援・就労支援を受けられている

- 循環器病対策推進事業【保健・疾病対策課】
- 多様な働き方普及促進事業【労働雇用課】

6. 再発や重症化を予防できている

- 循環器病対策推進事業【保健・疾病対策課】
- 医薬品適正使用・環境整備事業【薬事管理課】

7. 小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策

- 移行期医療支援体制整備事業【保健・疾病対策課】
- 児童・生徒心臓検診事業【保健厚生課】
- 児童生徒心臓検診心電図再判読事業【保健厚生課】
- 学校生活管理指導票による心臓疾患児童生徒の管理【保健厚生課】
- 学校心臓検診検討委員会による心臓検診結果の解析【保健厚生課】

県民が脳卒中・心筋梗塞等の心血管疾患の予防につとめるとともに、罹患した場合も必要な医療を受け、安心して暮らすことができる



- **循環器病地域連携体制調査**・・・病期に応じた医療及びリハビリの提供体制について、県内各圏域における関係機関の適切な役割分担と円滑な連携に係る実態を把握し、課題や今後の対応策を検討する。

前ページの赤字箇所は、
今までの取組をさらに強化するものです。
詳細を次ページ以降に記載します。

循環器病の発症予防に関する取組（循環器病予防普及啓発事業）

引き続き信州ACEプロジェクトを推進し、循環器病の予防に焦点を絞った集中的な普及啓発を実施

- 3つの星レストラン・信州ACE弁当スタンプラリーの実施
- 循環器病予防と減塩・野菜摂取量増加に向けた広報活動の展開 等を予定。



ACE弁当

循環器病の初期症状・適切な初期対応の普及啓発に関する取組（循環器病対策推進事業）

健康ハートの日 8/10

世界脳卒中デー 10/29

- 建造物等のライトアップやWEB広告による啓発を実施。

ライトアップ等のイメージ（過去の写真）



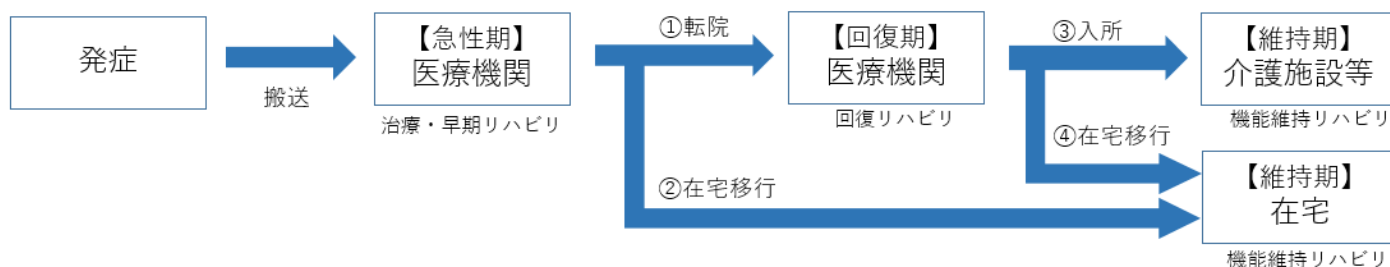
脳卒中・心臓病等総合支援センターと連携した取組（循環器病地域連携体制調査）

循環器病地域連携体制調査

- 循環器病（脳卒中、心血管疾患）患者に適切な治療・リハビリを提供するための地域連携の推進に向け、各医療圏の連携体制の実態把握を図る。

現状・課題

- ・ 循環器病（脳卒中、心血管疾患）は県民が要支援、要介護に至る原因の24.3%を占める。
- ・ 要介護となることを防ぐためには、病期（急性期、回復期、維持期）に応じて適切な治療・リハビリが必要。
- ・ 高齢化に伴い患者の増加が見込まれ、限りある医療・介護資源を有効活用するために、地域の連携が必要。
- ・ 下図の①～④について、各医療圏において、どのような連携体制が構築されているのかの現状把握ができていない。



信州大学医学部附属病院**脳卒中・心臓病等総合支援センター**に委託し、まずは聞き取りによる実態調査を行う。

緩和ケアセミナー （検討中）

- 県内の緩和ケア従事者の状況を調査し、まずは当事者の抱える課題を把握する。
- 緩和ケアに従事する当事者に、セミナーの企画段階から関わっていただくことを想定。